

Glazzio

SEAT COVER



MAZDA

CX-3

専用シートカバー取付説明書

7020/7021



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

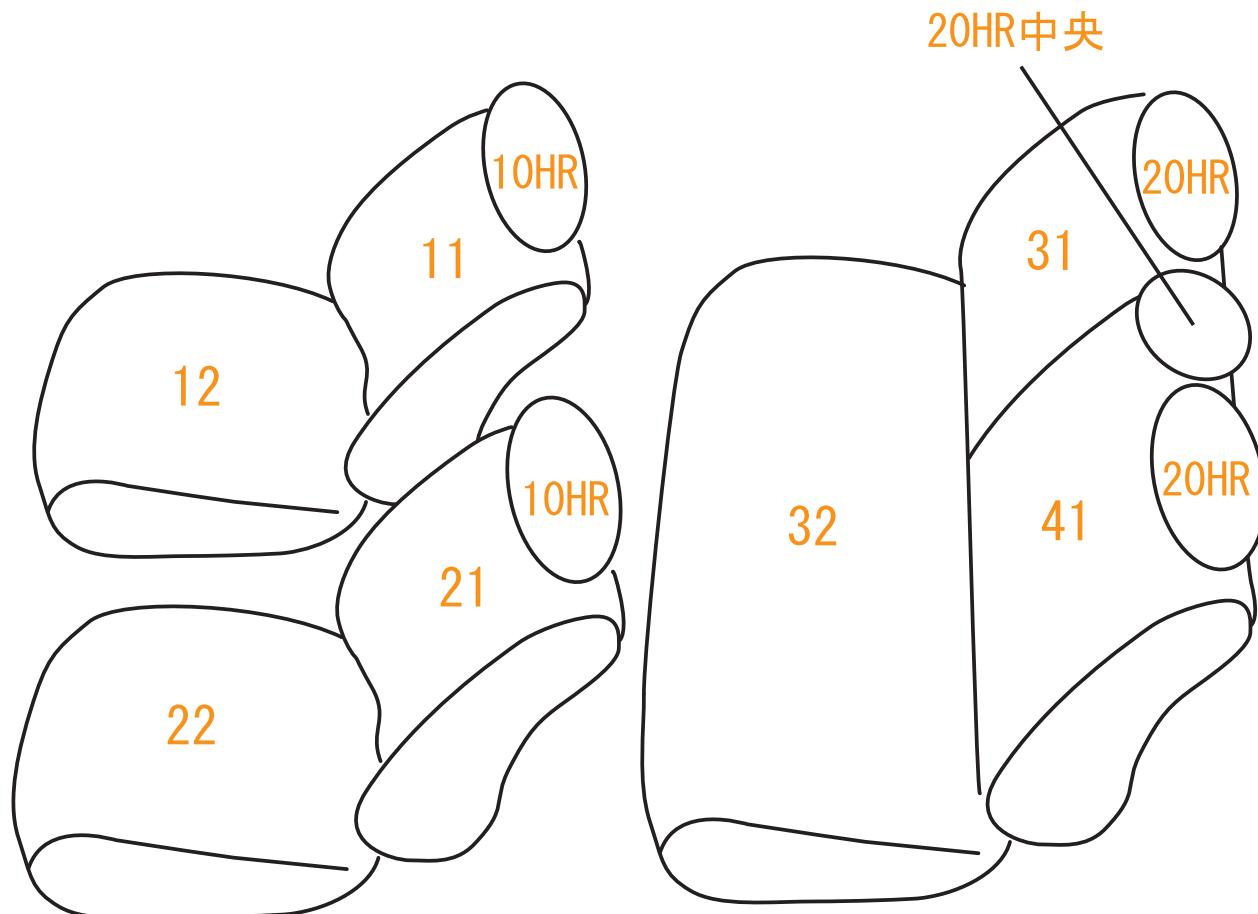
…>05-18

シートカバーの装着方法

…>19-20

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ（付属）
- ② ソケットレンチ（14mm）

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワに入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ 対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないよう にご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に 色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿 のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから 約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから 装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が 発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいうるものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時におきた車輌への損傷、車輌の不具合、人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

....> 1列目座面の装着方法 (手動シート車)

※運転席パワーシート車の装着方法は17・18ページをご覧下さい



- 1 始めに、シート後ろ側から底面を覆っている生地を取り外します。



- 2 生地はシート底面の金属部にプラフックで固定されています。図の矢印方向にプラフックを外すようにすると、生地が取り外せます。



- 3 生地を取り外すと、このようになります。



- 4 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 6 入れ込んだ生地をシート後ろ側から引き出します。



7 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
内側面も同様に生地を入れ込みます。



8 カバー前側に付いているベルトを、シート底面を通して、後ろ側から引き出します。
この際、ベルトは図の金属バーの上側を通して下さい。



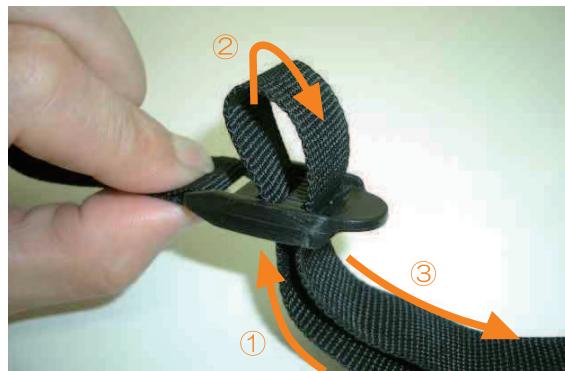
9 3番で取り外した生地を丸めておきます。



10 6番で引き出した生地をめくると、ベルトを通す為のバックルが付いています。



11 8番で引き出したベルトをバックルに通し固定します。



12 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、前後に引く事でベルトが締まり固定されます。

Step 2

…> 1列目背もたれ
の装着方法



- 13 6番で引き出した生地の先端に付いている
プラフックを、2番で取り外した生地の固
定位置に引っ掛け固定します。



- 14 シート背面を正しく固定すると、このよう
になります。



- 15 カバーのラインを整え、1列目運転席座面
の完成です。
助手席も同様に取り付けます。



- 1 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。背もたれの角度を調整して、入れ込み
やすい位置で行って下さい。



- 3 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



4 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



5 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



7 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



8 ③番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



6 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。余ったファスナーはカバーの内側へ入れ込みます。



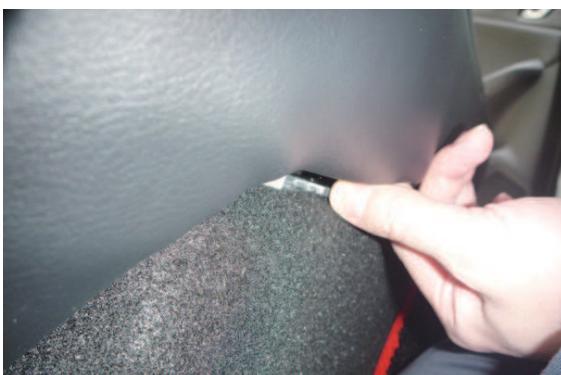
9 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3 → 2列目座面の装着方法

※シートを車体から取り外す必要があります



- 1 始めにシートを車体から取り外します。
シートは、図の○位置に固定用金具で固定されています。



- 2 ○位置の固定用金具は、シートと車体の隙間にあるレバーを、右方向にスライドさせることで外せます。無理にシートを持ち上げると破損する恐れがありますので、必ずレバーを使い、固定用金具を外すようにして下さい。



- 3 金具を固定している台座の拡大図です。
レバーを右方向にスライドさせる事で、シート側の固定用金具が上方向に取り外せます。



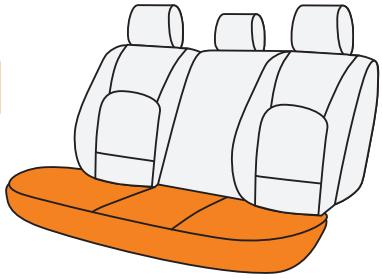
- 4 2ヶ所の固定用金具を外すと、シートの前側を浮かせる事が出来ます。この状態で、今度は○位置の固定用金具を外します。図のようにシートを膝で押し込むようにしながら金具が引っ掛けているフックから固定用金具を矢印方向に持ち上げ外します。



- 5 4番の○位置の拡大図です。
固定用金具は図のフックに引っ掛けています。



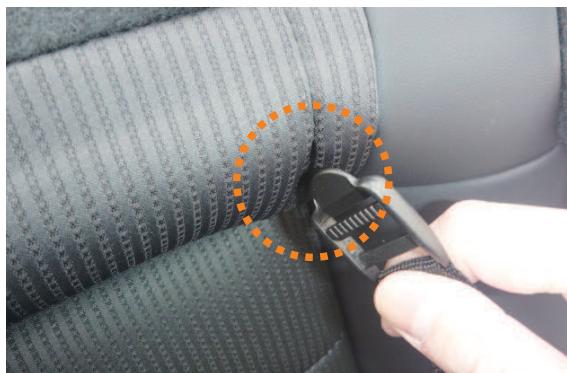
- 6 3ヶ所の固定を外すと、シートが車体から取り外せます。外したシートを車外の広いスペースに移動し、カバーを取り付けます。シートを移動させる際に車体を傷付けないよう、注意して下さい。



7 シート側の固定用金具を、カバーの加工穴に通します。



10 カバー後ろ側に付いているマジックテープを、シートに直接固定します。



8 図のシート位置にあるチャイルドシート固定用フック取り付け穴（計4ヶ所）に、カバーに付いているベルトを通します。



11 シートのラインを合わせながら、カバーをかぶせます。



9 8番をシート裏側から見た図です。



12 シートを裏返し、カバー前後のベルトを固定します。（計6ヶ所）

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法

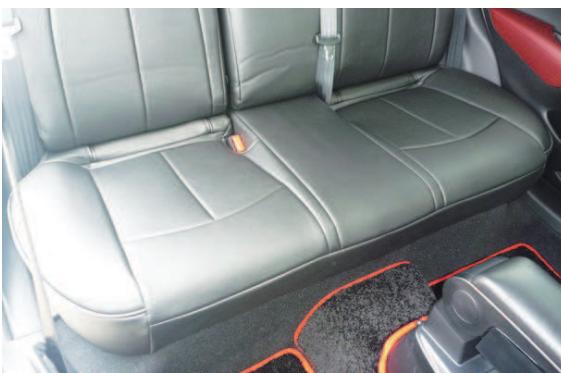
※助手席側シートで説明します



- 13 固定したベルトの内、真ん中の4本のベルトは、図のようにシートのスponジに沿うように引っ張り具合を調整して下さい。
※引っ張り具合が強過ぎると、シートを元に戻す際にベルトが切れる恐れがあります。



- 14 カバー両端のヒモを結び留めます。
始めて、一方のヒモで輪を作ります。作った輪にもう一方を通し、通したヒモを引くことでシートの下周りを絞り込み、ヒモが緩まないように結び留めます。



- 15 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
2列目背もたれにカバーを装着後、取り外した逆の手順でシートを元に戻します。



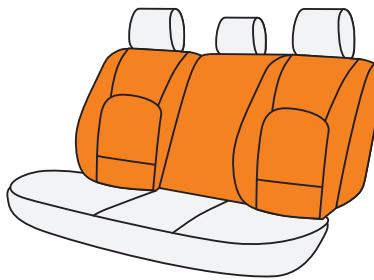
- 1 始めに、荷室にあるフレキシブルボードを取り外します。



- 2 助手席側背もたれに付いている中央席用シートベルトとバックルを車体から取り外します。シートベルトとバックルは、車体にボルトで固定されていますので、ソケットレンチ(14mm)等でボルトを外します。



- 3 ボルトを外すと、シートベルトとバックルが車体から取り外せます。ボルトを完全に抜き取り、バックル側を取り外しておきます。



- 4 カバー側面のファスナーを開き、シートにかぶせます。
この際、取り外したシートベルトを、カバーの加工穴から取り出しておきます。



- 5 シートのラインに合わせながら、カバーをかぶせます。1列目と同様に、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 6 シート肩口のリクライニングスイッチ部をカバーの加工穴から取り出し、スイッチ部のフチに生地を入れ込みます。

- 9 シート下から生地を入れ込みます。
この際、生地はチャイルドシート固定用フックの上側を通すようにして下さい。



10 9番で入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



13 シートをロックする部分に、カバーの加工穴を合わせます。穴位置がずれないようにロックする部分のフチに、カバーについているマジックテープを直接固定します。



11 カバー側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。余ったファスナーは、生地の内側へ入れ込みます。



14 シート背面のチャイルドシート固定用アンカー部のフチに生地を入れ込みます。



12 10番で引き出した生地と、背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



15 2番で外したシートベルトとバックルを元に戻し、カバーを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。
運転席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…> ヘッドレスト の装着方法



※1列目ヘッドレスト



- 1 カバーの前後を確認し、カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側です。
この際、ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから取り外し、カバー底面のマジックテープを、生地同士を内へ寄せながら固定します。



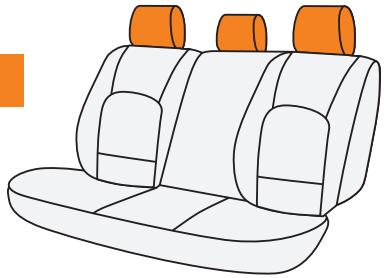
- 4 次に、ヘッドレスト前後の生地に付いているプラフックを固定します。



- 5 プラフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックの付いた生地を、生地ごと巻き込むように折り返し、挟み込みます。



- 6 カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



※2列目ヘッドレスト



7 2列目ヘッドレストは、前側から後ろ側へかぶせていきます。板状のプラスチックが付いている方が前側です。



10 1列目と同様に、カバーをプラフックで固定します。



8 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。

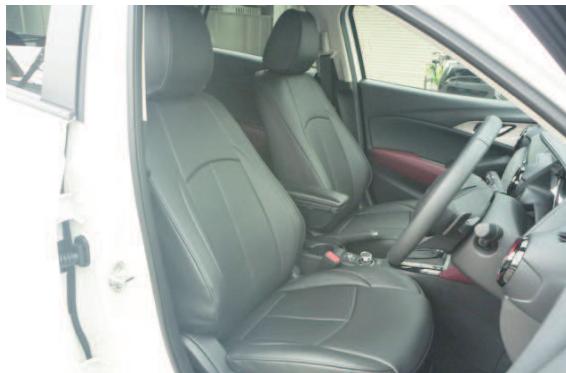


11 カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央席ヘッドレストも同様に取り付けます。

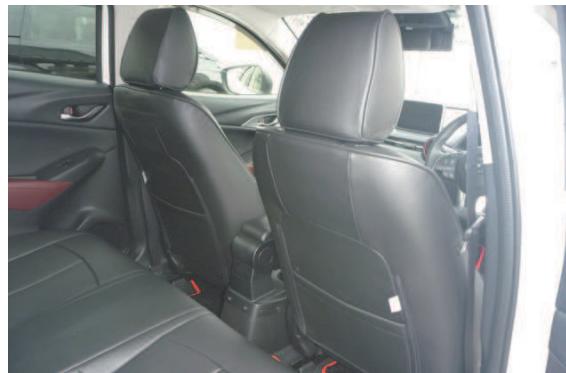


9 ヘッドレストをシートから取り外し、カバー底面のマジックテープを、生地同士を内へ寄せながら固定します。

…> 完成図



△ 1列目



△ 1列目（背面）



△ 2列目



△ 2列目（背もたれ前倒し時）

Step 1

1列目座面の装着方法 (運転席パワーシート車)

※助手席手動シート車の装着方法は5ページをご覧下さい



- 1 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 シート全体にカバーをかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 5 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
内側面も同様に生地を入れ込みます。



- 3 入れ込んだ生地をシート後ろ側から引き出します。



- 6 カバー前側に付いているベルトを、シート底面を通して、後ろ側から引き出します。
この際、ベルトは図の金属バーの上側を通して下さい。
※シート位置を一番上まで上げた状態にすると作業がしやすくなります。



- 7 6番で通したベルトを後ろ側から引き出す際は、図のように純正生地の両側から取り出すようにします。



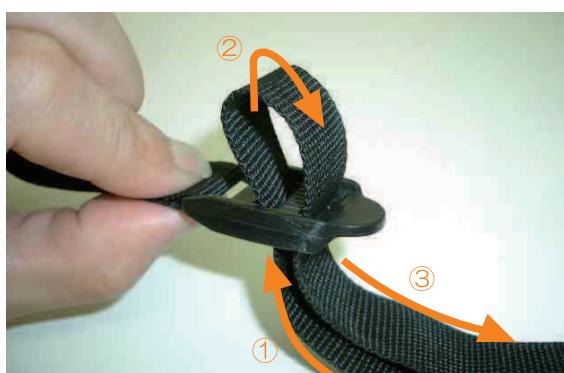
- 10 3番で引き出した生地の先端に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 8 7番で引き出したベルトを、3番で引き出した生地の裏に付いているバックルに通し固定します。



- 11 金属フックは、シート底面に引っ掛け固定します。



- 9 ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、前後に引く事でベルトが締まり固定されます。



- 12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面（パワーシート車）の完成です。助手席は、5ページからの手動シート車の装着方法をご覧下さい。



After Service

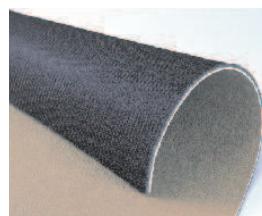
皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

1

保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



2

シートカバーの補修及び単品パーツの販売をして
います。



3

シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売
をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)

クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の
違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

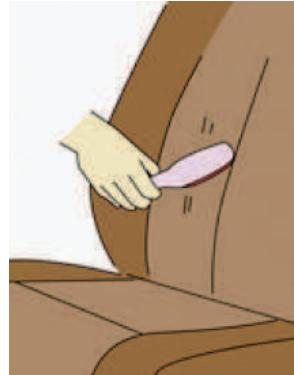
● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816